

令和 2事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 2年 4月 1日
至：令和 3年 3月31日

国立大学法人山梨大学

令和 2年度 決算報告書

国立大学法人山梨大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,447	9,794	346	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	1,478	1,130	△ 347	(注2)
うち補正予算による追加	-	-	-	
補助金等収入	-	2,001	2,001	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	36	36	-	
自己収入	23,987	22,804	△ 1,182	
授業料、入学料及び検定料収入	2,859	2,545	△ 314	
附属病院収入	20,620	19,212	△ 1,407	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	507	1,046	539	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,673	2,107	434	(注5)
長期借入金収入	7,786	6,151	△ 1,635	(注6)
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	316	316	
計	44,409	44,343	△ 66	
支出				
業務費	32,291	31,951	△ 339	(注7)
教育研究経費	11,112	10,938	△ 174	
診療経費	21,178	21,013	△ 165	
施設整備費	9,301	7,318	△ 1,983	(注8)
補助金等	-	1,870	1,870	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,673	2,238	565	(注10)
長期借入金償還金	1,143	1,012	△ 130	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	44,409	44,391	△ 18	
収入-支出	-	△ 47	△ 47	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金について、決算額には予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金を含むため、予算額に比して決算額が346百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金について、主に附属病院再整備事業等の計画変更により、病棟Ⅲ期工事等の支払金額が変更となったため、予算金額に比して決算金額が347百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入について、授業料等減免費交付金が131百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が2,001百万円多額となっております。
- (注4) 附属病院収入について、診療稼働の低下等により予算額に比して決算額が1,407百万円少額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等について、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が434百万円多額となっております。
- (注6) 長期借入金収入について、(注2)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,635百万円少額となっております。
- (注7) 業務費について、(注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が339百万円少額となっております。
- (注8) 施設整備費について、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,983百万円少額となっております。
- (注9) 補助金等について、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,870百万円多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等について、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が565百万円多額となっております。

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の役員人件費、教員人件費及び職員人件費が含まれております。
- (2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費及び一般管理費が含まれております。また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。